

第56回NHK杯体操 大会要項

「第47回世界体操競技選手権大会」

「第29回ユニバーシアード競技大会」日本代表決定競技会

主催：（公財）日本体操協会 主管：東京都体操協会 後援：NHK・（一財）上月財団  
 協賛：テーブルマーク・資生堂・三菱地所・明治・朝日生命・日本航空・ミズノ・セイコーホールディングス  
 シミズオクト・セノー・東武トップツアーズ（予定）

1. 期 日 平成29年5月17日（水）～21日（日）

5月17日	水曜日	会場設営
5月18日	木曜日	会場設営・会場練習（男女ボディアム）
5月19日	金曜日	会場練習（男女ボディアム）報道公開・女子監督会議
5月20日	土曜日	男子会場練習・監督会議・女子審判会議・開会式・女子競技・代表発表 ※テレビ放映（15：05～17：00 NHK BS1）
5月21日	日曜日	男子審判会議・男子競技・代表候補発表 ※テレビ放映（13：05～15：45 NHK 総合）

2. 会 場 東京体育館

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-17-1 TEL 03-5474-2112

3. 出場資格者について 平成29年度の本協会への選手登録を済ませた者とします。

男 子	①「第71回全日本個人総合選手権」決勝の合計得点上位30名（リザーブは2名とする） ②上記①を除く全日本個人予選と種目別トライアルの各種目上位6名
女 子	「第71回全日本個人総合選手権」決勝の合計得点上位24名（リザーブは2名とする）

※男女とも日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手で、NHK杯のみの資格となる選手を含むことがあります。

※申し込み完了時を限度として、欠場者が生じた場合に繰り上げ措置を行います。

**※注意事項**

- (1) 未成年（20歳未満）の参加者は、ドーピング・コントロールに関する同意書を提出して下さい。
- (2) 学生（大学生・高校生以下）の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。
  - ①大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
  - ②登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。  
 ※本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。
- (3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。
  - ①プログラムに双方の所属を掲載します。
  - ②文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
  - ③②における制限に対し、／で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。  
 例：○○○○○クラブ／□□高校
  - ④このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

4. 競技に関する注意事項

- (1) 採点規則  
 男子は2017年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。  
 女子は2017年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。
- (2) 競技規則（2017年版FIG競技規則に準ずる）
  - 1) 班編成について
    - ①男女とも1組6名編成とします。

②班編成は、「全日本個人総合選手権決勝」の成績順に編成します。

同点の場合は FIG タイブ레이크 とします。

③男子の種目別のみに出場する選手は、第 6 組に編成します。

(各種目 1 位通過者は個人総合 31 位、2 位通過者は 32 位、3 位通過者は 33 位、4 位通過者は 34 位、5 位通過者は 35 位、6 位通過者は 36 位のオーダーで該当する種目の演技を行う。)

④棄権の取扱について

a. 棄権の場合は、別途様式にてコンペティションマネージャーまで提出をお願いします。

b. 監督会議以前の棄権申し出については、順位によるオーダーの繰り上げ措置を行います。監督会議以後におこった場合オーダーは変更せずリザーブ選手がそのオーダーに入ります。

⑤演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。

(3) 競技の進行について

①男女ともに原則として 1 種目 25 分のローテーションで競技進行します。ご協力をお願いします。

②NHK のテレビ中継のために、演技者と演技者の間(得点表示)の時間を長くするなど進行に調整が入るので、ご協力をお願いします。

③女子ゆかの競技が行われていない競技中に会場内に BGM を流す予定です。

④会場解説が入る予定です。

(4) 器械器具について

①本大会はボディウムを設置します。

②本大会の器械器具は、セノー社製(世界体操 TOKYO2011 仕様)を使用します。

(5) 跳躍板について

①「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。

(注)バネの取り外しはできません

②「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

(6) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲は CD で、1 枚につき 1 曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備下さい。

(7) 跳馬の注意事項

男子の種目別による日本代表選出希望者は 2 本とします。(1 本目を個人総合の得点とします)

## 5. 「第 56 回 NHK 杯体操」優勝者ならびに順位決定方法について

男子・女子	「持ち点(全日本個人選手権決勝個人総合得点) + 本大会の合計得点の成績
-------	--------------------------------------

## 6. 日本代表選考について

男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

## 7. 「第 71 回全日本種目別選手権」への出場資格付与について

女子	①順位による推薦 「全日本個人総合」2 日間と「NHK 杯」の 3 日間の競技いずれかで、各種目の上位 8 位までに一度でも入った選手に予選出場資格を与える。
----	--

## 8. 運営に関する事項について

(1) AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみ AD カードは発行されます。

- ・AD カードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- ・AD 使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- ・各所属への AD カードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備考
部 長	1 枚	男女の選手が出場のチームでも 1 名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監 督	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。

		会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。
コーチ	出場選手数分	選手 1 名に対して 1 枚のカードを発行します。
トレーナー	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で 2 名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

(2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ①本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
- ②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(3) ドーピング検査について

- ①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（20 歳未満）である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- ②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- ③血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後 2 時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- ④日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会は TUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請については JADA ウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。
- ⑤ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、2015 年 4 月以降に開催された本会主催の競技会（国民体育大会を除く）において提出していただいた同意書が、満 20 歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

(4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

(5) 演技写真撮影について

- ①本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第 8 条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- ②所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は 1 所属（男女別）につき 3 枚を上限として発行します。  
撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

(6) 所属の車両乗り入れについて

- ①本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。公共の交通機関をご利用下さい。

## 9. 参加申し込み

(1) 期日

平成 29 年 4 月 18 日（火）～4 月 25 日（火） 16：00

(2) 申込方法

大会申込を <http://jga-web.jp/>にて行います。

なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

またリザーブ選手も申し込みを完了してください、出場がなかった場合参加料は返金いたします。

(3) 参加料 1人 10,000円

※JASRAC（日本音楽著作権協会）負担金 女子選手のみ 500円

(4) 連絡先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第56回NHK杯体操 参加申込」係